

model SDM-321

# 光波式 積雪深計

## ～使用用途～

- 雪氷防災関連の積雪情報
- 気象観測データの積雪情報
- 雪氷災害の予測
- 道路管理の積雪情報

## ～主な機能～

- インターバル測定 : 1～120分の間で、60の約数で設定可能
- 測定緊急停止 : 測定中に人の侵入があった場合、人感検知（オプション）により測定を中止します
- リトライ測定 : 正常な測定が出来なかった場合、設定回数まで再測定
- コマンド操作 : シリアルインターフェイスから任意測定・設定変更・測定データのダウンロードが可能
- データ保存 : 10分インターバル測定で約7か月間

# 光波位相差検出式 積雪深計

## SDM-321

### 仕様書

- 1) 電源 電圧…………… AC100V (±10%以内)  
周波数…………… 50, 60Hz共用
- 2) 周囲環境 測定部…………… 温度: -30~+40°C 湿度: 95%以下 (ただし結露のなきこと)  
データ処理装置…………… 温度: -10~+50°C 湿度: 85%以下 (ただし結露のなきこと)
- 3) 取付場所 測定部…………… 屋外  
データ処理装置…………… 盤内・屋内
- 4) 名称、詳細仕様
- a) 測定部
- 測距原理…………… 光波・位相差検出  
光源…………… レーザーダイオード (λ = 635nm…赤色)  
射出出力…………… 1mW未満 (JISクラス2)  
ビーム径…………… 約φ6~8mm  
測定可能範囲…………… 積雪深=0~5m (オプション 0~10m 変更可)  
測定精度…………… ±1.0cm (擬似雪面使用時)  
測定間隔…………… 1~120分 (設定による)  
測定時間…………… 通常20秒 (最大40秒)  
データ伝送…………… RS-422規格準拠  
ケーブル条長…………… 専用ケーブル使用時、最大100m (標準付属品=20m)  
防水性能…………… JIS保護等級3級準拠
- b) データ処理装置
- 表示…………… LCD 20文字2行  
表示内容…………… 測定日時、積雪深(\*cm)、温度(\*°C) \*いずれも小数点1位まで表示  
設定…………… キーボード (16キー) 及びパソコン  
デジタル出力…………… RS-232C規格準拠 ASCIIコード  
出力フォーマット D12/01/01 14:30:00, 0, 20.0, E21  
(西暦/月/日 時間, 積雪深, 温度, エラー番号)  
ロガー機能……………測定データ保存 (測定間隔10分で約7ヶ月間分保存可能)  
アナログ出力…………… 0~5m/4-20mA DC (電圧出力 変更可)
- 5) 消費電力 待機時約18.0W ヒータ動作時60.0W以下  
(測定部のみ) 待機時約 8.5W ヒータ動作時約35.0W以下
- 6) 外観及び材質

	測定部	データ処理装置
材質	筐体 : ABS樹脂 シャーシ : SUS430 保護板 : アルミ	ケース・カバー : SPC シャーシ : SPC
外観	ライトベージュ (近似マンセル5Y7/1)	ケース・カバー : ライトベージュ (近似マンセル5Y7/1) シャーシ : ライトベージュ (近似マンセル5Y7/1)
重量	約4.5kg (含・金具) (付属取付金具 = 約1kg)	約2.6kg
寸法	W・H・D = 90・270・316	W・H・D = 250・280・72

- 7) 付属品
- |              |    |                  |    |
|--------------|----|------------------|----|
| ① 測定部        | ×1 | ② データ処理装置        | ×1 |
| ③ 測定部・取付金具   | ×1 | ④ 専用接続ケーブル       | ×1 |
| ⑤ 電源コード      | ×1 | ⑥ 基準板(擬似雪面+ベース板) | ×1 |
| ⑦ 擬似雪面(予備)   | ×1 | ⑧ 基準板固定ペグ        | ×4 |
| ⑨ 投受光部ゴムキャップ | ×1 | ⑩ 予備ヒューズ(2A)     | ×2 |
| ⑪ 取扱説明書      | ×1 |                  |    |
- 8) オプション品
- |         |          |
|---------|----------|
| ① 人感センサ | ② 気象庁・検定 |
|---------|----------|